

みなさんの生活に  
私たち公務員は、  
このようにかかわっています。

OL・A子さんの生活を  
追ってみると



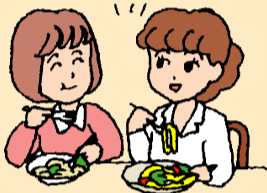
PM11:00

就寝、今日も一日が終わった。でも夫は残業でまだ帰ってこない。



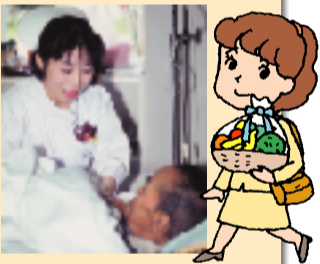
PM8:00

夕食時、美術館の「国宝展」が話題に。国立の美術館や博物館は、2001年から独立行政法人に文化を儲けの対象にして伝承できるのかと悩みの声も。



PM6:00

入院している知人の見舞いに。全国200カ所の国立病院・療養所では、看護婦さんが1日17時間の連続勤務も。



PM5:00

今日は定時で退社。労働者の働く権利を監視している、厚生労働省労働局の職員も20年に一度しか立ち入り調査できない人員に悩みを抱えて。



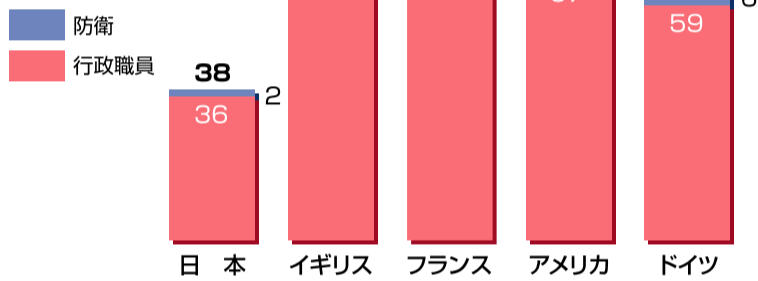
PM3:00

商談相手を迎えるに空港へ。国際化がすすむもと、飛行機の便数も出入国者も増え、国土交通省・航空局や、財務省・税関、法務省・地方入国管理局、厚生労働省・検疫所の職員も四苦八苦。

# 国民のみなさんによるこぼれる仕事 がしたい

私たちのねがいです

人口1,000人当たりの  
公務員数の  
国際比較



(注) 行政職員には、国家公務員、地方公務員及び政府企業職員を含む。公務員数等は、原則として1998年のものです。資料：総務庁「年次報告書」1999年

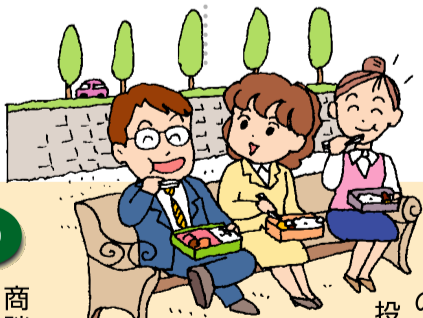
## 私たちは訴えます

税金のむだ遣いをやめて、  
社会保障の充実を

「天下り」禁止、  
キャリア制度の廃止など  
公務員制度の民主化を

政府がすすめる逆立ちの  
公務員制度改革は  
今すぐやり直しを

詳しくは裏面をご覧ください。



AM12:00

天気も良いし、河川公園で昼食。水辺の整備は国土交通省・地方整備局などの仕事。公共投資50兆円の割りには、生活に密着した公共空間が少ないと感じる職員も。



AM10:00

道路向かいの裁判所、今日はやけに人が多い。人権の皆、裁判所にも「改革」の波が押し寄せる時代。

AM6:30

ラジオから流れるBGM。目に見えない電波の監視に、総務省・総合通信局の職員が働いています。

AM6:55

今日の天気は晴れのち曇り。24時間変化する気象の観測は、気象庁の仕事です。



AM7:00

忙しい朝は、パンと牛乳。食品の安全に目を光らす厚生労働省・医薬局。規制緩和と定員削減で、担当の職員はわずか5人の状態。



AM7:30

今日も渋滞でバスがこない。国民の足を守るための調整を行う国土交通省・地方運輸局。でも規制緩和で、儲けにならない路線の便数は減り、撤退する事業者も。



AM9:00

ついに失業率が5%に。なったと、職場の話。社会を映す鏡、統計を迅速・正確に作成するのは総務省・統計局の職員。